

みずくらんど 3

福生市史研究

1986 盛夏



福生市

田植風景

多摩川沿岸の水田開発は元禄年間かららしく、古文書には元禄14年、2反5畝28歩あったと記されている。本格化したのは嘉永年間から。区画整理開始は昭和46年、以後減少の一途をたどり、昭和60年現在、3人が耕作、作付面積0.4ha。写真は昭和42年6月頃の現3中近くでの田植風景。

(福生市役所広報係提供)

裏表紙 長沢遺跡出土深鉢形土器